

図書館員のひみつの本棚 第 207回

今月は、お料理の絵本をご紹介します。

『みそしるをつくる』

高山 なおみ／文 長野 陽一／写真 ブロンズ新社 2020年 ¥1200(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児★★☆ 小低学年★★★★ 小中学年★★★★ 小高学年★★★★ 中学生★☆☆

高校★☆☆ 一般★☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

料理家で文筆家の作者による写真絵本です。リズムカルな文章と動きのある写真で、味噌汁の作り方を楽しく伝えています。作業や分量の表現が新鮮で、子どもたちにも視覚的感覚的にわかりやすくなっています。例えば、お出汁は「にぼしをひとつかみ」ではなく「にぼしを5ひきおよがせる」。具のあぶらあげの切り方は「すどん とん とん すどん とん」。お料理の絵本という枠を超えて、何度も読みたくなってしまふ、「すどん とん とん」って、何度も口に出したくなる、そんなゆかいな絵本です。

<子どもに手渡す時のポイント>

声に出して読むのが楽しく、読み聞かせにも向いており、お話し会でも人気の絵本です。同じ作者のシリーズに「おにぎりをつくる」(ブロンズ新社 2020年)もあります。こちらも子どもにもわかりやすく楽しい写真絵本です。子どもが料理に興味を持った時に、みそしるとおにぎり、まずはこの一番身近な食べものを自分で作るという喜びを楽しみながら伝えられる1冊です。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

